

WEEKLY REPORT No.1336

<本年度会長方針>

もっと知ってもらおう 我々の活動を

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 田崎雅三 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号丸越ビル6F
幹事 丹下富博 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org



第1564回例会

母子の健康白書

平成28年4月21日(木)

名古屋地区RC合唱連合会

東日本大震災

チャリティコンサート2016

於 日本特殊陶業市民会館

ピレシッソホール

出席計算数 会員 56名

56名中56名出席

出席率 100%

前々回出席率 96.08%

例年プログラム

★東日本大震災

チャリティコンサート2016

ゲスト

受入青少年交換学生

エドワード・ベンコフスキー

プログラム (敬称略)

司会/梶野涼子

ごあいさつ

名古屋地区ロータリークラブ

合唱連合会 会長 盛田和昭

第一部

◆名古屋名南RC混声合唱団

指揮/友森美文
ピアノ/古山 緑

・Ave Maria

・VACATION

◆メール・アカンターレ(名古屋東南RC)

指揮/竹田裕紀

・ひまわり童歌

・男声合唱曲「第十四」よ

「占碑舞」

・我が歌

◆コール・カメラリア (名古屋名駅RC)

指揮/水谷弥生

ピアノ/中村容子

心の瞳

・白ひげの唄

◆コール・スイーツ (あまRC)

指揮/古川三千子

ピアノ/野田佳子

・風の中の青春

・琉球色の地球

◆オオスシガーズ (名古屋大須RC)

指揮/井原義則

ピアノ/岡戸弘美

いざ起て戦士よ

・友へ旅立ちの時

・栄光の架け橋

◆コール・ロータリー名古屋 (第7600地区15RC)

指揮/夏目久子

ピアノ/中村容子

・浜辺の歌

・エーテルワイス

◆第二部

◆井原 義則 (ピアノ)

ピアノ/岡戸弘美

・ウィーン我が夢の街

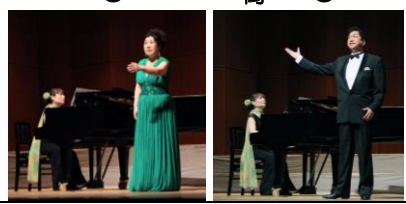
・アマイング・グレイン

◆小林 史子 (ソプラノ)

ピアノ/岡戸弘美

・悲しくなった時は

・オペラ「蝶々夫人」よ



◆喜目 久子 (メソソプラノ)

ピアノ/都築彩子

・時代

・系

義援金の贈呈

盛田和昭会長より

「あしなが育英会へ

全真合唱 故郷

会場の皆様と共に

東日本大震災

チャリティコンサート2016

名古屋地区RC合唱連合会

総務 鬼頭 茂成

4月21日(木) 例会変更で、東

日本大震災チャリティコンサート

2016を日本特殊陶業市民会館

ピレシッソホールで開催しました。

梶野涼子さんの司会で開会とな

り、盛田和昭連合会会長がこの

チャリティ

コンサート

は東日本大

震災が起こ

つた年から

行っています。

10年を

目標に掲げ

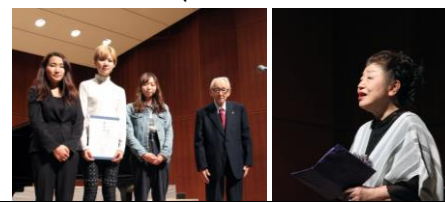
今年で6回

目となりま

した。しか

し、今年

は熊本地震



が起こり、被災地では皆様大変に苦勞をしてみえます。このチャリティを一部熊本にも贈ったらどうでしょう。」と挨拶をされ、会場から賛同の拍手を頂きコンサートが始まりました。

第一部は、名古屋名南RC混声合唱団(名古屋名南RC)、メール・アカンターレ(名古屋東南RC)、コール・カメラリア(名古屋大須RC)、コール・スイーツ(あまRC)、オオスシガーズ(名古屋大須RC)、コール・ロータリー名古屋(地区内15RC)の6合唱団が合唱を演奏しました。第二部はチャリティに賛同していたいた声楽家の演奏で、井原義則さん(ピアノ)、小林史子さん(ソプラノ)、夏目久子さん(メソソプラノ)の素晴らしい歌唱を聴かせて頂きました。

その後、あしなが育英会の川本亜美さんに盛田会長から義援金の目録を贈呈しました。そして村松美和さんが、「東北の復興と熊本の支援に使わせていただきます。」と挨拶されました。最後に出演者、来場者全員で「ふるさと」を歌って閉会となりました。

今回集まった義援金の総額70万円から、35万円を東北に、35万円を熊本地震緊急支援募金に分け、全額を4月26日あしなが育英会へ送金しました。皆さんのご協力に感謝をしています。ありがとうございました。

その他・お知らせ

派遣青少年交換学生 報告(続き)
「フランスレポート」

青少年交換学生 渡辺 玄



3月12日、ブラジルのYEPDの活動の一環である「Festa das Nações」という活動に参加しました。この活動は、留学生がそれぞれの国のブースでそれぞれの国の話をしようというものでした。日本、他、台湾、インドネシア、タイ、アメリカ、フランス、ドイツ、デンマークなどのブースがありました。他のブースは2、3人程の同じ国の留学生がいたのですが、日本ブースは僕一人で、少しいの説明に手ごずりました。日本に行きたいと思っている留学希望の子と会ったり、日系の方とお会いしたり、派遣候補生の子と会ったり(ブラジルでは交換学生と候補生が接触する機会はないのでこの日初めて会いました。)とても楽しかったです！

「フエイト」という単語には「カーニバルの色彩やかな紙吹雪」という意味があります。

3月13日、ホストファミリーはMochiJukuさんという日系の家庭で、とても親切です。今までの家庭では、家にそのまま靴で上がるのが普通でしたが、「家の上を歩くときは靴を脱がなければならぬ」とか、壁に額縁に入れられて筆で書かれたちよっとした書が飾ってあったりと、生活が日本的になりました。



ホストチェンジの翌日はホストマザーの誕生日で、今までの家庭では誰かの誕生日では夜中遅くまで盛大なパーティを行っていました。こちらでは、家族で誕生日の歌を歌ってその後ケーキを食べるだけという、とても日本に近い印象を受けました。一般のブラジルの家庭と日系の方の生活の違いを、少しわかったような気がします。これから帰国までの4か月お世話になるので、この4か月の間にもっとたくさんさんの経験をしていきたいです！

EXPOSIÇÃO AMIGO-TOMODACHI

Para comemorar os 120 anos de imigração japonesa no Brasil, a exposição Amigo-Tomodachi retrata a cultura oriental pelos traços das crianças de Nagoya, no Japão.

ATÉ OS 03.04, NO CORREDOR DA EXPANSÃO!

SHIPPING PIRACICABA

Rotary

3月17日、僕がずっと温めてきた企画が実現しました。企画名はAMIGOともだちプロジェクト(フニッセルでは Projeto do AMIGO-TOMODACHI Jap-ones Amigo) 昨午2015年がブラジル外交関係樹立120周年ということで、僕自身が企画したものです。

実は、この日実施された企画は第一弾で、第一弾は「日本とブラジルの学校間で絵手紙交換をして各学校内で掲示をする」という企画でした。



これは、企画の第一弾の様子です。この企画は、日本では名古屋大須ロータリークラブ、名古屋インターアクトクラブ、名古屋女子学園大学附属 榎山小学校、高蔵幼児園、名古屋石田学園、星城中学校様、フニッセルでは Rotary Club de Piracicaba Vira Rezende, Interact Club de Luiz de Queiroz, COC Piracicaba にご協力いただきました。また、この企画は在名古屋フニッセル総領事館から正式に承認、後援を頂いています。

この第一弾は3月14日をもって、両国共に無事に終了しました。そして3月17日から第二弾の開始でした。せっかくなので日本から送られてきた絵手紙を、学校間だけで終わらせるのはもったいない」といふ理由から、Rotary Club de

これは、企画の第一弾の様子です。この企画は、日本では名古屋大須ロータリークラブ、名古屋インターアクトクラブ、名古屋女子学園大学附属 榎山小学校、高蔵幼児園、名古屋石田学園、星城中学校様、フニッセルでは Rotary Club de Piracicaba Vira Rezende, Interact Club de Luiz de Queiroz, COC Piracicaba にご協力いただきました。また、この企画は在名古屋フニッセル総領事館から正式に承認、後援を頂いています。

この第一弾は3月14日をもって、両国共に無事に終了しました。そして3月17日から第二弾の開始でした。せっかくなので日本から送られてきた絵手紙を、学校間だけで終わらせるのはもったいない」といふ理由から、Rotary Club de Piracicaba Vira Rezende にご協力いただきました。また、この企画は在名古屋フニッセル総領事館から正式に承認、後援を頂いています。

僕は今、8月に始めた当初の企画段階では、まさかここまで大きな企画になるとは思っていません。今この現状に、驚きと同時にとても喜びを感じています。この企画は僕一人の力で実現できたのではなく、たくさんの方の協力があったからこそ実現できました。改めて企画に協力してくださった方々に感謝申し上げます。



5月6日(木) 例会の案内
法定休日

5月12日(木) 例会の案内
卓話

「今の暮らしに生かしたい「養生訓」
日本のアリストテレス自原益軒」
愛知学院大学心身科学部講師
田中 康吉さん

広報委員会 前田 隆久
大澤 伸悟・杉浦 令淑
*本文は、原則 頂いた
原稿を転載しています。